

TOKYO

1933  
RE  
NEW  
2°14

RE  
OPEN  
2014.  
11.22

PRESS RELEASE  
vol.1  
-  
2014.09.16  
-  
[www.teien-art-museum.ne.jp](http://www.teien-art-museum.ne.jp)



TOKYO METROPOLITAN  
TEIEN ART MUSEUM  
東京都庭園美術館

TEIEN

ART MUSEUM

ART MUSEUM

東京都庭園美術館は2014年11月22日[土]  
リニューアルオープンします

Contents  
目次

- P.3 ご挨拶  
東京都庭園美術館 リニューアル概要
- P.4 展覧会  
1  
5  
リニューアルオープン記念  
「アーキテクト／1933／Shirokane アール・デコ建築をみる」展  
+  
「内藤礼 信の感情」展  
東京都庭園美術館開館30周年記念  
「幻想絶佳：アール・デコと古典主義」展
- P.6 新事業  
パフォーミング・プログラム  
ラーニング・プログラム
- P.7 その他のプログラムの紹介  
リニューアルに伴うお知らせ
- P.8 今後のスケジュール

お問い合わせ  
For media inquiries, please contact

事業に関するお問合せ  
—  
東京都庭園美術館  
〒108-0071 東京都港区白金台5-21-9  
TEL | 03-3443-0201(代表)  
FAX | 03-3443-3228  
ハローダイヤル | 03-5777-8600(午前8時-午後10時・年中無休)  
※9月17日開設予定

広報に関するお問合せ  
—  
東京都庭園美術館 リニューアルオープン 広報事務局  
TAIRA MASAKO PRESS OFFICE  
担当 | 平(たいら) 望月(もちづき)  
E-mail | teien@tmpress.jp  
TEL | 070-2151-4567(たいら)  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木5-15-10 FAX | 03-3468-8367

このたび東京都庭園美術館は、約3年にわたる大規模改修工事を経て、2014年11月22日[土]にリニューアルオープンいたします。

今回のリニューアルでは、東京都指定有形文化財である旧朝香宮邸を継承した本館の設備改修、ならびに建物保存を目的とした修復・復刻作業、そして新たな美術館機能を伴った新館の改築工事を行いました。

歴史ある建造物と美術作品、庭園が一体となり、歴史的価値の保護と新たな価値の創造の場として、皆様に親しまれる美術館を目指してまいります。

東京都庭園美術館

1933-  
RE  
NEW  
2014-

PRESS RELEASE  
vol.1

-  
3

## 東京都庭園美術館リニューアル概要

### 本館の改修

創建当初の姿に近づけた旧朝香宮邸の新たな魅力

1933年の建設当時、フランスのアール・デコ様式を日本で本格的に取り入れた旧朝香宮邸は、フランス最先端のデザインを実現するため、厳選された素材と、日本人の職人技ともいえる技術を集結させた建築でもありました。今回のリニューアルでは、保存を目的とした施設の改修の他、当時の資料に当たり、細部のディテールにこだわりながら、殿下居間の壁紙・カーテンの復原、外壁の塗り替え、香水塔の修復などを行い、これまで以上に創建当初に近づけた旧朝香宮邸の姿をお披露目します。



### 新館の改築

庭園美術館の可能性を拓ける新たな展示室が誕生

本館(旧朝香宮邸)に隣接する新館に、新しくホワイトキューブの展示室が誕生します。アール・デコ様式の歴史的建造物の特色ある空間と新館の新たな展示空間を効果的に組み合わせ、従来のラインナップに加え、現代美術の展覧会や映像、音楽、舞台芸術などを紹介するプログラムなど、幅広い知的な関心と美的な経験への欲求に応える展覧会や教育普及事業を実施していきます。



### ショップ・カフェ

正門横ショップがリニューアル  
新館には新たなショップとカフェがオープン

美術館で楽しく充実した時間が過ごせるよう、魅力的なミュージアムショップとカフェを新設しました。「メイド・イン・ジャパン」にこだわるなど、オリジナルグッズやパティシエが提案するオリジナルスイーツも登場します。

※庭園及び茶室については、整備工事が継続中のため、平成26年度は公開いたしません。公開の時期につきましては、追ってウェブサイト等でお知らせいたします。



リニューアルオープン記念  
「アーキテクト／1933／Shirokane アール・デコ建築をみる」展  
+  
「内藤礼 信の感情」展

会期：2014年11月22日[土] - 12月25日[木]

会場：「アーキテクト／1933／Shirokane アール・デコ建築をみる」展 本館  
「内藤礼 信の感情」展 新館ギャラリー1+本館PRESS RELEASE  
vol.1

4

改修工事の成果を紹介する「アーキテクト／1933／Shirokane」展と新館展示室の第一弾の展覧会として「内藤礼」展を同時開催します。

## 「アーキテクト／1933／Shirokane アール・デコ建築をみる」展

1920年代のパリでアール・デコに魅せられ、その建築空間を日本に再現したいと願って朝香宮夫妻が建てた邸宅が、この東京都庭園美術館の本館です。この建物の建設には、フランス人デザイナーや宮内省内匠寮の技師たち、そして漆職人や左官職人など多くの人が関わり、新しい時代の新しい表現を求め、技を競いました。

休館中に行った修復・復原作業の成果(殿下居間の壁紙の復原、「香水塔」の修復と調査など)や家具の展示によって、より竣工当時の空間を感じる場となった旧朝香宮邸。今回の展覧会では、朝香宮邸建築に関わったアーキテクト(設計者・技術者たち)に焦点をあて、彼らが1933年にこの白金の地で何を目指して、何を実現したのかを紹介します。彼らの目を通して、このアール・デコ建築が生まれる過程を見ることで、より熱量を持ったものとして感じられるでしょう。

(展覧会担当 八巻香澄、天野圭悟)



《正面外観》(松井写真館/1933年頃)



《次室》(松井写真館/1933年頃)

## 開催概要

「アーキテクト／1933／Shirokane アール・デコ建築をみる」展 + 「内藤礼 信の感情」展

料 金：一般700(560)円、大学生(専修・各種専門学校含む)560(440)円、中・高校生・65歳以上350(280)円

ご観覧当日に限りどちらの展覧会もご覧いただけます。( )内は20名以上の団体料金。小学生以下および都内在住在学の中学生は無料。障がい者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料。教育活動として教師の引率する都内の小・中・高校生および教師は無料(事前の申請が必要)。第3水曜日(シルバーデー)は65歳以上の方は無料。

開館時間：午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

夜間開館：12月22日(月)～12月25日(木)は午後8時まで開館いたします。(入館は午後7時30分まで)

休 館 日：毎月第2・第4水曜日(11/26、12/10)※12/24は第4水曜日にあたりますが、特別開館いたします

本館内の撮影が可能な日：月曜日～金曜日(祝日12/23をのぞく)

撮影をご希望の方はウェブサイトまたは会場入口で注意事項を必ずご確認ください

## 「内藤礼 信の感情」展

じっと目を凝らし息を潜めて捉えようとする。そうして向き合っ  
てようやく認識できたと思っても、またふとした瞬間に遠ざかって行っ  
てしまう。でもそれは確かにそこにある——「地上に存在している  
ことは、それ自体、祝福であるのか」をテーマに探求を続けている  
現代美術作家 内藤礼の個展を開催します。

時間の積層や人の過ごした気配を感じる本館、そしてその先に  
現れる新館のホワイトキューブ空間に、内藤礼の新作が命と色を  
吹き込みます。

(展覧会担当 八巻香澄、神保京子)

内藤礼 REI NAITO | 1961年広島県生まれ。  
1997年ヴェネツィア・ビエンナーレ日本館にて《地上にひとつの場所を》を  
発表し注目を集めた。恒久設置作品に《このことを》(直島・家プロジェク  
ト、2001年)、《母型》(豊島美術館、2010年)。国内外で展覧会多数。

内藤礼 Rei Naito  
ひと human  
2014 木にアクリル絵の具 acrylic on wood  
Photo: Naoya Hatakeyama



## 東京都庭園美術館開館30周年記念 「幻想絶佳：アール・デコと古典主義」展

会期：2015年1月17日[土] - 4月7日[火]

会場：本館 + 新館ギャラリー1

急速にモダンに変貌してゆく都市のなかで、両大戦間期の人々は古代ギリシア・ローマを規範とした伝統的な「古典主義」にも新しい関心を向けていました。

ピカソやモーリス・ドニら、この時代の重要な画家たちが同じ1910年代に古典主義に新しい可能性を見出したことは偶然ではありません。博覧会のために建てられたシャイヨ宮(1937年)のようなモニュメンタルな公共建造物やイル＝ド＝フランス号(1927年)、ノルマンディー号(1935年)のような豪華客船に関わった建築家、画家、彫刻家、装飾美術家たちは時代に相応しい新しい古典主義のスタイルを模索し、イマジネーションの世界を表現したのです。本展ではフランスの美術館コレクションを中心とした約80点の作品から、ジャック＝エミール・リュールマン(家具デザイン)、ジャン・デュバ(絵画)、ロベール・ブゲオン(絵画)ら、知られざるアール・デコの世界を紹介します。幻想あふれる“絶佳一素素晴らしい眺め”をお楽しみください。

(展覧会担当 関昭郎、大木香奈、田中雅子)



ロベール・ブゲオン《蛇》1930年頃  
Eugène-Robert POUGHEON《Le Serpent》c. 1930  
© Musée La Piscine (Roubaix), Dist. RMN-Grand Palais / Arnaud Loubray / distributed by AMF



ジャック＝エミール・リュールマン《コーナー・キャビネット》1922～1923年  
Jacques-Émile RUHLMANN, Meuble《État d'angle》c. 1922-1923  
© Mobilier national / Isabelle Bideau

[主な出品作家]

アントワーヌ・ブールデル(1861-1929)、モーリス・ドニ(1870-1943)、ジャック＝エミール・リュールマン(1879-1933)、ジャン・デュバ(1882-1964)、ロベール・ブゲオン(1886-1955)ほか

新事業

パフォーマンス・プログラム

新し  
い美術  
館へ  
New Program

「TTM:IGNITION BOX」

※平成26年度4回を予定 新館 ギャラリー2 “新しい何か生まれる美術館へ”

東京都庭園美術館の空間を舞台に、映像、音楽、メディアアートが交差する、TOKYO発の多様なパフォーマンス・アーツを紹介する新しいプログラム。

東京、そして世界でユニークな活動を行っているスペシャリスト4人のディレクションのもと、分野横断的で、ダイナミック、実験的な表現が生まれる、いま、ここ—2015年の東京都庭園美術館 (TTM) が”発火装置”(Ignition box)になります。

ラーニング・プログラム

「ようこそ あなたの美術館へ」

「ウェルカムルーム」を中心に、様々なプログラムを展開

展覧会についてもっとよく知っていただくための講演会やギャラリートークなどに加え、美術館の楽しみ方を一人一人が発見する新しいラーニング・プログラム「ようこそ あなたの美術館へ」がはじまります。

これまで非公開であった1階「旧事務室」が「ウェルカムルーム」として新たに開放されます。展覧会の世界観に入っていき前の心の準備や、感想を共有するなど、どなたでもご利用いただけます。ここでは、アール・デコや建築のヴィジュアル・ブックを中心とする本のセレクションや、映像をご覧いただける他、空間をより楽しんでいただくための“ツール”も開発中です。

旧朝香宮邸を鑑賞するためのヒントとなる造形ワークショップや、対話による鑑賞ツアーなど、誰もが庭園美術館の魅力を体感できる多彩なプログラムを展開します。



「左官入門!さわって、デコって、ならして」  
左官職人さんと一緒に漆喰パネルを作る  
ワークショップの様子。

その他のプログラムの紹介

コンサ  
ート  
Concert

「旧朝香宮邸 東京都庭園美術館 コンサート」 ※平成26年度は3回開催

ご好評いただいていた旧朝香宮邸 東京都庭園美術館 コンサートを、リニューアル後も引き続き開催します。旧朝香宮邸の大広間など庭園美術館ならではの特別な空間のなかで、一流の演奏をご堪能いただけます。

主催:公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館、株式会社ジャパン・アーツ  
企画:朝香誠彦/協賛:株式会社ニッピカラーゲン化粧品/協力:株式会社ショコラティエ・エリカ

今年度の演奏者

小川典子 ピアノ・リサイタル  
NORIKO OGAWA: Piano Recital



©満田聡

藤原真理 チェロ・リサイタル  
MARI FUJIWARA: Cello Recital



©Atsuya Iwashita

松本蘭 ヴァイオリン・リサイタル  
RAN MATSUMOTO: Violin Recital



## リニューアルに伴うお知らせ

### WEB SITE

ウェブサイトが新しくなります。  
特設サイトを開設し、オープンに向けて情報を発信しています。  
リニューアルや展覧会に関連し、ゲストを交えた「CONVERSATIONS」も計画中です。  
また本サイトも全面リニューアルを予定しております。

—  
[www.teien-art-museum.ne.jp](http://www.teien-art-museum.ne.jp)

### VISUAL IDENTITY

デザイナー／建築家の矢萩喜從郎氏によるロゴ・マークが  
25年ぶりにブラッシュアップされました。  
和文・英文・和英併記、タテ型・ヨコ型、カラー・反転タイプなど、バリエーションも多様になります。



TOKYO METROPOLITAN  
TEIEN ART MUSEUM  
東京都庭園美術館



1933-  
RE  
NEW  
2014-

PRESS RELEASE  
vol.1

-  
7

今後のプレス関係スケジュール

2014年10月中旬 プレスリリースvol.2(最新情報他)

リニューアルオープン記念  
「アーキテクツ/1933/Shirokane アール・デコ建築をみる」展+  
企画展I「内藤礼 信の感情」展

11月21日[金] 内覧会/レセプション

(展覧会会期:2014年11月22[土]-12月25日[木])

東京都庭園美術館開館30周年記念  
企画展II「幻想絶佳:アール・デコと古典主義」展

2015年1月16日[金] 内覧会/レセプション

(展覧会会期:2015年1月17日[土]-4月7日[火])

PRESS RELEASE  
vol.1

8

写真ご使用に際して

※本資料に掲載の画像は広報用としてご使用いただけます。ご要望の方は下記広報担当までご連絡ください。

広報に関するお問い合わせ

東京都庭園美術館 リニューアルオープン 広報事務局

TAIRA MASAKO PRESS OFFICE

担当 | 平(たいら) 望月(もちづき)

E-mail | teien@tmpress.jp

TEL | 070-2151-4567(たいら)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木5-15-10 FAX | 03-3468-8367

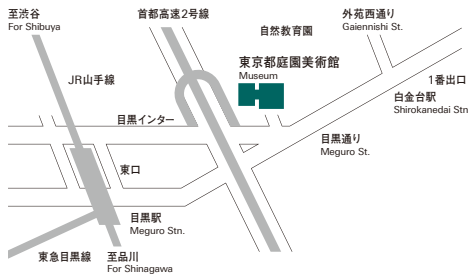
東京都庭園美術館 概要

開館時間 | 10:00-18:00(入館は17:30まで)

休館日 | 毎月第2・第4水曜日(祝日の場合は開館、翌日休館)  
年末年始(12月28日-1月3日)

入館料 | 美術館入館料は展覧会によって異なります。  
※庭園のみの入館料は決まり次第ウェブサイト等でお知らせします。

所在地 | 〒108-0071 東京都港区白金台5-21-9  
TEL 03-3443-0201 FAX 03-3443-3228  
www.teien-art-museum.ne.jp



交通

JR目黒駅東口・東急目黒線  
目黒駅正面口より徒歩7分  
都営三田線、東京メトロ南北線  
白金台駅1番出口より徒歩6分

設計概要

敷地面積 34,765.02㎡

本館

建築面積:1,048.29㎡  
延床面積:2,100.47㎡  
構造:RC造 地上3階・地下1階  
設計者:宮内省内匠寮工務課  
主要内装デザイン:アンリ・ラバン  
建設:1933年

新館

建築面積:1,298.26㎡  
延床面積:2,140.81㎡  
構造:S造一部SRC造 地上2階・地下1階  
設計・監理:東京都財務局  
株式会社 久米設計  
アドバイザー:杉本博司  
建設:2013年



リニューアルオープン記念  
 アーキテツ／1933／Shirokane アール・デコ建築をみる  
 内藤礼 信の感情  
 関連情報



108-0071  
 東京都港区白金台五丁目21番9号  
 Tel.03-3443-0201  
 www.teien-art-museum.ne.jp

リニューアルオープン広報事務局  
 —  
 TAIRA MASAKO PRESS OFFICE  
 担当 平(たいら) 望月(もちづき)  
 E-mail teien@tmpress.jp  
 Tel.070-2151-4567(たいら)  
 Fax.03-3468-8367  
 151-0053  
 東京都渋谷区代々木5-15-10

—  
 September 16, 2014

関連企画  
 Architects/1933/Shirokane:  
 Look at Art Deco Architecture

「アーキテツ／1933／Shirokane アール・デコ建築をみる」展

- 技術者によるギャラリートーク [事前申込制・参加費1000円]  
 日時:11月28日、12月5日、12月12日 午後6時30分-(受付は午後6時-)  
 申込方法:11月1日よりメールinfo@teien-art-museum.ne.jpまたは電話03-3443-0201  
 にて受付。先着順
- 学芸員によるフロア・レクチャー [入館者対象・無料]  
 毎週金曜日 午後2時~

関連企画  
 Rei Naito  
 the emotion of belief

「内藤礼 信の感情」展

- 内藤礼 アーティストトーク [入館者対象・料金未定]  
 日時:12月20日(土) 午後3時-  
 会場:新館ギャラリー2 定員:100名(当日整理券の配布を予定しています)
- 《地上はどんなところだったか》特別上映 [入館者対象・料金未定]  
 昨年、ごわずかな期間ウェブ上で公開されたのみの内藤礼の映像作品《地上はどんなところだったか》(2013年・企画製作コロカル)を上映します。本展覧会にも登場する、きぼうの方に向く《ひと》が、沖縄の集落を旅する映像作品です。  
 日時:11月22日をのぞく毎週土曜日 午前11時-午後2時-(上映時間:1時間43分)  
 会場:新館ギャラリー2 定員:80名  
 \*上映中の出入りをご遠慮ください。12月20日は午前11時の回のみの上映となります。

ラーニング・プログラム  
 Learning Program

ラーニング・プログラム「ようこそ あなたの美術館へ」

- ワークショップ「さわる小さな庭園美術館」 [事前申込制・参加費2000円]  
 ウェルカムルームに設置する会話のためのテーブル「さわる小さな庭園美術館」を使いながら館内をめぐるワークショップです。(詳細はウェブサイトをご覧ください)  
 日時:12/19 午後6時30分-(受付は午後6時-)  
 申込方法:11月1日よりメールinfo@teien-art-museum.ne.jpまたは電話03-3443-0201  
 にて受付。先着順